

# 養護施設児童ら 試合に招待

## 富山のNPO 募金集め 今後も拡大



スポーツ普及活動を展開する富山市のNPO法人「富山スポーツコミュニティケ

ーシヨンス」(佐伯仁史理事長)は、23日に魚津桃山球場で開催されるBCリーグ・富山サンダーバーズー福井ミラクルエレファント戦に、県内の福祉施設の利用者を初めて招待する。普段観戦機会の少ない施設利用者らに生のスポーツを楽しんでもらおうと同NPOが募金を募り、一定額を超えたため実現した。

今回試合に招待されるのは、富山市の児童養護施設・市立愛育園を利用する小学生ら18人。NPOが用意するバスで会場まで送迎し、小型受信機を使った試合解説サービスも提供する予定だ。

募金は県共同募金会の支援で7月中旬から始め、BCリーグの試合会場などで

協力を呼びかけてきた。1試合に20人程度を招待するのに必要な金額は、BCリーグの試合だと約10万円。今後、県内の福祉施設利用者を順次招待していくという。

佐伯理事長は「スポーツを楽しめるようにと、皆さんが募金してくれた成果が



実った」と話している。募金は銀行振り込み(北

陸銀行県庁内支店 普通口座5026190「社会福祉法人富山県共同募金会 スポーツ観戦お出かけ支援募金」でも受け付けている。同NPOのホームページ(<http://toyama-sc.tyepad.jp/>)で金額を確認できる。